

「にぎわい創出」

おもてなし予算」

本年度の一般会計当初予算は203億3千万円です。子育てや教育環境の充実、若者に魅力あるまちづくり、地域活性化・にぎわいづくりに重点を置いた予算編成を行い、昨年に続き200億を超えた予算規模となります。

問い合わせ 予算・主要事業課 財政課 森田 ☎(23)0054

歳入

の個人市民税は、雇用・所得環境の改善により個人消費の持ち直しが続いており、法人市民税は、市内企業の業績が堅調に推移しているなどの影響から、市税全体では前年度対比7.3%の大幅な増額を見込みました。

財源の調整分は、財政調整基金（貯金）を9.5億円、減債基金を3億円取り崩し、地方交付税の振り替えである臨時財政対策債6億円を借り入れることで対応します。

市債は、同報無線デジタル化整備事業や道路ストック補修支援事業、小学校校舎改修事業などが挙げられます。大規模な建設事業の完了などに

歳出

の民生費は、幼児教育・保育無償化事業を実施し、対象世帯の保育無償化を行います。こども医療費の助成も高校生以下までに拡大し、子育て世代の経済的負担を軽減します。また、勝間田保育園の改修や、公共施設マネジメント基本計画に基づき老人会館（相良地区）の取り壊しを行います。

総務費は、まきのほら産業・地域活性化センター経費やホームページ更新、自主運行バス経費、移住・定住に係る

補助金の拡充を図ります。また、本年度は生誕300年を迎える田沼意次侯の記念事業を実施します。

衛生費は、産後の初期段階における母子に対する支援を強化し、産後うつへの予防および新生児への虐待防止を図るため、訪問型の支援も行っていきます。

土木費は、道路施設の長寿命化を推進するため、市道の橋梁、舗装や法面などの痛み程度の高い施設の補修を計画的に実施します。生活道路などを改良する空港隣接事業も引き続き実施します。

教育費は、学校再編計画の策定や、小中一貫教育、コミュニティ・スクールを導入する

ための検討および試行を行います。また、校内ネットワークの整備を行い、児童生徒の興味関心を高めるなど、授業の工夫改善研究を進めます。

消防費は、消防団詰所建設事業や消防ポンプ自動車購入、相良地区放射線防護施設整備事業を計上しています。同報無線のデジタル化整備事業も昨年度に続き実施し、市民の安全・安心に取り組みます。

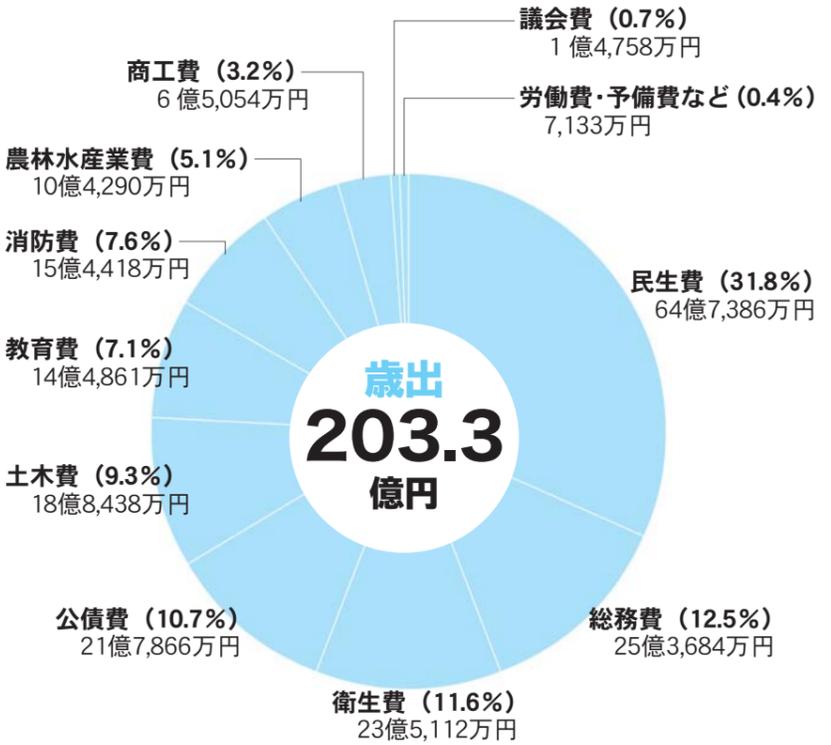
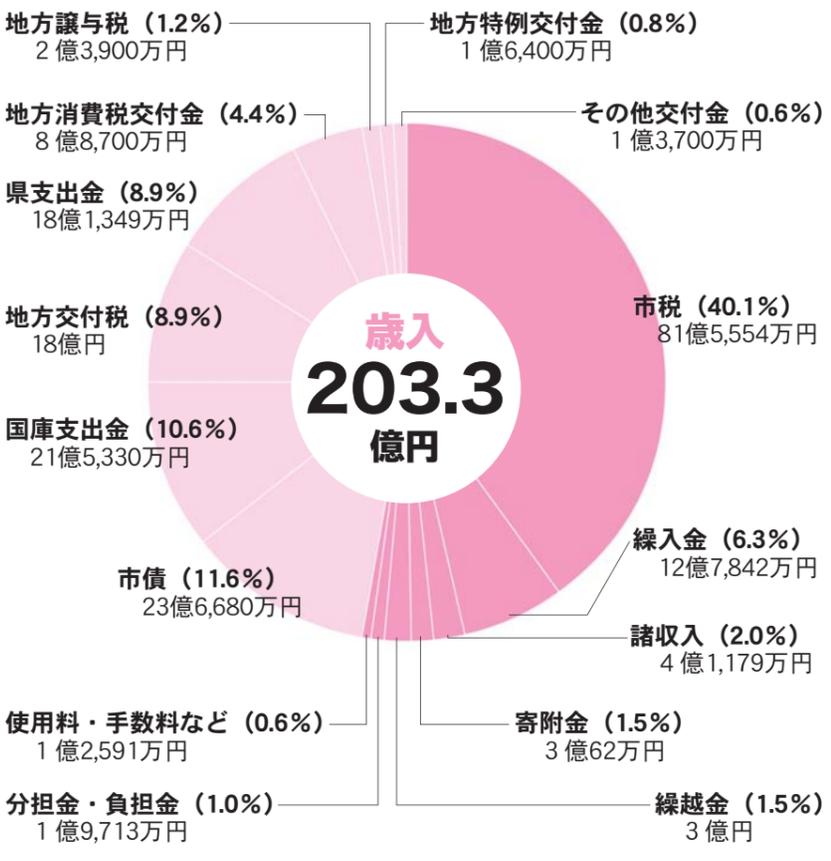
農林水産業費は、ため池

の耐震化や浸水対策として排水機場のポンプ修繕を行います。また、静岡牧之原茶のブランド力強化、消費および販路拡大など経営体質強化を継続するほか、皇室に静岡牧之原茶を献上する事業を実施します。

商工費は、静波海岸に水洗トイレを整備し、海水浴場における快適性の向上を図ります。また、低所得者・子育て世帯向けのプレミアム商品券の発行、市内で生産した農林水産品などの展示・販売を行い地場産業の振興を図ります。

依存財源 95億6,059万円 (47.0%)

自主財源 107億6,941万円 (53.0%)



各会計の予算額		
会計名	予算額	伸率
一般会計	203億3,000万円	△0.7%
特別会計	101億314万円	3.4%
国民健康保険	51億7,496万円	4.7%
後期高齢者医療	4億9,570万円	6.8%
介護保険	44億1,838万円	1.6%
土地取得	39万円	△2.2%
農業集落排水事業	1,371万円	16.5%
企業会計	14億2,806万円	△1.4%
水道事業	14億2,806万円	△1.4%
総合計	318億6,120万円	0.5%

*水道事業会計の予算は収益的支出額と資本的支出額の合計。
*総合計は一般会計、特別会計、企業会計の合計。

用語解説

- ▶ **予算** 一般会計（市の行政運営の基本的な経費を經理する会計）、特別会計（特定の事業を行うための会計）、企業会計（民間企業と同様に独立採算で運営する会計）の3つに分かれている
- ▶ **歳入** 地方公共団体の会計年度におけるすべての収入
- ▶ **自主財源** 地方公共団体が自主的に収入できる財源。地方税、分担金および負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金など
- ▶ **依存財源** 国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入。地方譲与税、地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方債など
- ▶ **市税** 市に収められた税金。市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など
- ▶ **繰入金** 市の基金（貯金）などから一般会計へ入れるお金
- ▶ **諸収入** 延滞金や預金利子、雑入など、他の歳入科目に含まれない収入
- ▶ **市債** 国や金融機関などからの借入金（市の借金）。公共施設の整備などの財源を調達するために借り入れる
- ▶ **国庫支出金・県支出金** 市町村が行う特定の事業に対して、国または県から交付されるお金
- ▶ **地方交付税** 全国の市町村が標準的な行政サービスが行えるように国から市町村に交付されるお金。国税のうち、所得税、法人税、酒税、消費税などの一定割合の額を再配分するもの
- ▶ **歳出** 地方公共団体の会計年度におけるすべての支出
- ▶ **民生費** 高齢者や障がい者にたいする福祉や子育て支援など、安定した社会生活を保障するための経費
- ▶ **総務費** 行政全般の事務などに関する経費
- ▶ **衛生費** 健康増進や疾病予防、環境保全など、市民の健康で衛生的な生活を維持するための経費
- ▶ **公債費** 市債の元金や利子を支払う経費
- ▶ **土木費** 道路や河川など社会資本を整備するための経費
- ▶ **教育費** 教育や生涯学習の充実、文化振興などのための経費
- ▶ **消防費** 常設消防（消防署の運営経費）、消防団活動の支援、防災対策のための経費
- ▶ **農林水産業費** 農業振興のための支援や農業基盤整備のための経費
- ▶ **商工費** 商工業や観光の振興、企業誘致、空港利用促進のための経費
- ▶ **議会費** 市議会を運営するための経費
- ▶ **労働費** 勤労者の福利厚生や雇用対策のための経費
- ▶ **災害復旧費** 自然災害の被害を受けた施設などを復旧するための経費
- ▶ **予備費** 予算編成時に予期しなかった支出に対応するための費用